

令和5年度 下水道事業会計 決算概況

1 総括事項

【事業面】

- ・令和元年東日本台風を踏まえた浸水への対策や大規模地震発生時においても下水道機能を損なわないための地震対策等、下水道が抱える課題を解決するための様々な取組を実施

【財政面】

- ・予算対比で下水道使用料等の減により減収となったものの、動力費等が減となったことから、当年度純利益は増加
- ・単年度資金については、資金不足

2 業務の状況

処理面積	処理人口	人口普及率	有収水量	下水道使用料（税抜額）
1万723ha	154万1,588人	99.5%	1億5,139万5,502m ³	219億2,974万7,260円

3 建設及び改良工事

【建設改良費の決算額】

- ・前年度からの繰越事業費を加えて、233億4,125万1,196円
- ・令和6年度への繰越額は、131億円

【主な建設改良工事】

<管 き よ>

- ・浸水リスクの高い三沢川地区等で浸水被害軽減に向けた浸水対策工事を施行
- ・令和元年東日本台風による浸水被害を踏まえた対策工事を施行
- ・重要な管きよのうち、避難所や重要な医療機関と水処理センターとを結ぶ管きよの地震対策工事を施行

<ポ ン プ 場>

- ・老朽化の進む大師河原ポンプ場の再構築に向けた建設工事を施行
- ・各ポンプ場で老朽化した設備の更新工事を施行

<水処理センター>

- ・等々力水処理センターで高度処理化に向けた建設工事を施行
- ・各水処理センターで老朽化した設備の更新工事を施行

4 経理の状況

(単位 円：税込額)

区 分	収 入	支 出	収支差引
収益的収支	44,105,202,749	40,103,209,109	4,001,993,640
収益的収支差額（税抜額）	=	当年度純利益（△純損失）	2,635,673,143 円

(単位 円：税込額)

区 分	収 入	支 出	収支差引
資本的収支	33,470,477,461	57,114,902,575	△ 23,644,425,114

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 23,644,425,114円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,364,413,895円、減債積立金 2,068,000,879円、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金 20,212,010,340円で補填した。

問合せ先
川崎市上下水道局総務部財務課
吉田
電話：044-200-2863

【収益的収支】

(単位 円)

区分	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度 繰越利益剰余金	その他未処分 利益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	45,856,551,000	44,413,622,000	1,442,929,000	960,401,000	0	0	960,401,000
決算額	44,105,202,749	40,103,209,109	4,001,993,640	2,635,673,143	0	2,068,000,879	4,703,674,022
執行率	96.2%	90.3%	—	—	—	—	—

【資本的収支】

(単位 円)

区分	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補 填 財 源 等				再差引
				繰越工事資金	損益勘定 留保資金	前年度 財源充当額	その他	
予算現額	47,207,814,000	71,191,615,600	△ 23,983,801,600	0	22,641,333,600	0	1,342,468,000	0
決算額	33,470,477,461	57,114,902,575	△ 23,644,425,114	0	20,212,010,340	0	3,432,414,774	0
執行率	70.9%	80.2%	—	—	—	—	—	—

(税込額)

	令和5年度	令和4年度	増△減額	増△減率 %	備 考	
1 収益的収入	441億500万円	440億900万円	9,600万円	0.2		
主 な 収 入	下水道使用料	241億2,100万円	238億5,000万円	2億7,100万円	1.1	主に大口の使用水量の増
	一般会計繰入金	116億5,400万円	117億7,500万円	△1億2,100万円	△ 1.0	雨水処理負担金の減
2 収益的支出	401億300万円	407億1,400万円	△6億1,100万円	△ 1.5		
主 な 支 出	維持管理費	142億3,200万円	147億400万円	△4億7,200万円	△ 3.2	処理場費（動力費）の減
	資本費	257億2,600万円	257億9,300万円	△6,700万円	△ 0.3	減価償却費の増及び企業債利息の減
3 差引（1－2）	40億100万円	32億9,500万円	7億600万円	21.4		
※ 純損益（税抜額）	(純利益) 26億3,500万円	(純利益) 20億6,800万円	5億6,700万円	27.4		
4 資本的収入	334億7,000万円	329億3,400万円	5億3,600万円	1.6		
主 な 収 入	国庫補助金	73億6,100万円	71億9,000万円	1億7,100万円	2.4	翌年度繰越額の減
	企業債	249億8,500万円	243億7,600万円	6億900万円	2.5	建設企業債の増、借換企業債の減
5 資本的支出	571億1,400万円	548億5,900万円	22億5,500万円	4.1		
主 な 支 出	建設改良費	233億4,100万円	216億4,900万円	16億9,200万円	7.8	工事請負費の増
	企業債償還金	307億3,200万円	311億3,100万円	△3億9,900万円	△ 1.3	
6 差引（4－5）	△236億4,400万円	△219億2,500万円	△17億1,900万円	7.8		
7 資金不足比率	(資金不足となっていない) -	(資金不足となっていない) -			財政健全化法における経営健全化基準 20%	

※ 金額については、百万円未満を切り捨て。

※ 増減率については、小数点第2位を四捨五入。